

3月定例会の議案質疑等の内容

3月定例会(2月21日から3月16日まで開催)では、市長提出議案38件のほか、議員提出議案4件、請願1件を審議しました。5年度予算に関わる質疑・討論の主な内容は下記のとおりです。(その他の主な議案についての質疑・討論については4ページに掲載しています。)

姉妹都市交流

問 姉妹都市である韓国・江陵市との交流の現状は。
答 姉妹都市交流は民間が主体であること、また、日本と韓国の情勢が決して平穏という状況ばかりではないため、行政としての交流を一旦中止とする意向を伝えてある。なお、民間交流については財政的支援を継続する。

リフォーム助成金

問 住宅・店舗等リフォーム助成金について、断熱のための窓改修は適用されるか。また、さらなる制度の充実は。
答 消費税を含む20万円以上の工事であれば対象となる。抽選を行うほどの人気があるため、5年度から予算を拡大し、より多くの人が利用できるよう改善していく。

中心市街地活性化

問 空き店舗対策事業補助金および空き店舗リノベーション補助金について、どのような効果を見込んでいるか。
答 空き店舗対策事業補助金は、中心市街地の空き店舗への出店時に改装工事費の補助を行うもの。リノベーション補助金は空き店舗や空き家を大規模にリノベーションし、

商店街の活性化を促すとともにテーマ性のある町なみ形成の拠点施設として活用する目的で実施するもの。このほか空き店舗や空き家の借上料の増額も行い、3つの事業を合わせて貸したい人、借りたい人のマッチング、チャレンジショップとしての活用、創業支援の強化につなげられると考えている。

サインモニュメント

問 サインモニュメント作成業務委託料1500万円の内容は。
答 秩父へ訪れる観光客に写真映えする撮影スポットを整備し、写真をSNS等で情報発信してもらい、さらなる誘客促進を図るため実施する。デザインは立体で、ローマ字での作成を想定しており、西武秩父駅前への設置を考えている。

御花畑駅ホーム緑化

問 御花畑駅ホーム緑化工事1265万円の内容は。
答 御花畑という名称である

が、実際には周囲に花畑はなく、名称と現状のギャップを指摘する意見もある。2番ホームのフェンス前にメッシュパネルおよび自動給水機能付きのプランターを設置し、花の咲く、つる性の植物を植栽することでイメージアップを図る。

旧秩父東高校

問 旧秩父東高利活用基本構想策定事業委託料に関し、旧秩父東高校利活用検討市民会議の答申の内容と基本構想策定事業の詳細は。
答 答申の内容は、老朽化した公共施設の機能を集約し、複合化していく拠点として有効に利活用し、ファシリテイマネジメントを推進することを望むというものであり、土地は老朽化した公共施設の機能移転先の候補地として積極的に確保し、建物については利活用について検討し、段階的に整備する事が望ましい、というものと認識している。基本構想策定事業については、既存の建物やエリア全体を検討対象に、市内の老朽化した

公共施設の機能集約、複合化の拠点として活用するにあたって、その全体像を示すための基本構想の策定業務である。

問 旧秩父東高筆界確認等業務委託料の内容は。
答 構想の策定、県との協議や民間地権者との交渉を行う上で、境界の位置や土地の広さの確認を早い段階から行う必要があると考えている。さらに建築確認や開発行為に関する申請を行う際は、敷地の確定等が必要になることから、本業務委託により境界の確認、確定を行い、正確な測量図等の作成を行うもの。

大田中学校外壁改修

問 4年1月策定の市個別施設計画では、4年度から大規模改修の計画があるが、予算が外壁改修工事の計上のみとなっている理由は。
答 一度に多額のコストをかけて全面的な改修を行うのではなく、屋根や外壁といった健全度の低い場所について、部分的な改修を適宜行っていく方が、財政状況等とのバランスを考慮した上で効果的であると考えている。必要な改修については、財政状況をみながら、今後も検討していく。



の様子(本庁舎4階)

通学定期購入補助

問 通学定期購入補助金1221万円の内容は。

答 従来から行っている、市内在住の高校生の通学におけるバス、鉄道の通学定期券の購入額を補助するもの。5年度は秩父地域外へ通学する場合は従来の補助額とし、地域内へ通学する場合は購入額の半額を補助することへ制度を拡充する。

高校魅力化プロジェクト

問 高校魅力化プロジェクト業務委託料の内容は。

答 地域おこし協力隊2人を高校魅力化コーディネーターとして雇用し、秩父高校における総合的な支援カリキュラムを充実させ、秩父高校の魅力化に資する業務を担っていただくことを考えている。

中津川地区土砂崩落

問 中津川地区土砂崩落対策事業の、5年度の事業内容は。

答 崩落現場の片側開通が5年8月頃とのことであり、中津川地区に居住する方々への支援および市営住宅に避難されている方々への支援を行うもの。

住民票等コンビニ交付

問 4年度に運用が開始された住民票等コンビニ交付システムについて、これまでの実績は。

答 4年10月からスタートし、1月までの交付実績は、住民票446件、印鑑証明書264件、合計710件である。

日野田保育所大規模改修

問 日野田保育所大規模改修工事設計業務委託料の内容とスケジュールは。

答 影森保育所と日野田保育所が7年度に統合する予定となっており、これに伴い日野田保育所の大規模改修工事を実施する予定。5年度に設計業務を行い、6年度に大規模改修工事を実施する。改修工事期間中は、日野田保育所の児童は影森保育所にて保育を行うことになり、7年度からは日野田保育所に全ての児童が通所することになる。

緑の少年団

問 緑の少年団活動助成金の内容は。

答 緑の少年団は、7年に開催される第75回全国植樹祭に向け、開催に向けた機運の醸成と、子どもたちに森林や身近な緑への理解を深めてもら



3月定例会本会議

討論

うための取り組みである。既に市内全小中学校21校が緑の少年団を組織、登録している。活動助成金は、苗木の育成、花壇の管理、除草活動、緑の募金など社会福祉活動などに活用していただく予定である。

賛成

5年度一般会計予算では、本市における福祉、教育、保健医療分野など、市民の皆様の日々の生活を支えるために欠かすことのできない重要な諸事業についての予算措置がなされている。

多くの質問や意見が議員各位から申し述べられた、サインモニメント作成業務委託料については、事業の詳細や進捗について、適宜、市議会にも情報の共有を図っていた

べくとともに、設置する意図についての熟考や設置後の効果検証の実施を願う。

また、影森グラウンド多目的グラウンド改修工事3億2031万円については、多額の予算を割いての事業となる

反対

ことから、その利用用途を可能な限り多目的なものとし、利用の申請および許可についても、広く市民、各種競技団体に開かれた運営となることを願い、本予算については、5年度の事業の円滑かつ効率的な実施に欠かすことのできないものと理解し賛成する。

保育士や調理員など子どもにかかわる常勤者は正規職員とすべきであるが、会計年度任用職員としている。また、ケースワーカーが一人あたり90世帯を受け持ち、国基準を上回っており、早急に増員を

するよう指摘する。

また、安全性が低く、情報漏洩やサイバー攻撃など、その危険性が増す懸念はぬぐえないマイナンバーカードの申請・交付、利用拡大に多額を投じている。法的根拠もないまま情報連携の拡大には問題があると考え反対する。

賛成

令和5年度予算については、

本会議および各委員会にて審議され、質疑に対する詳細な答弁により、理解されたものと考えている。

当局におかれては答弁された内容に則り、予算を適正に執行すると共に、5年度以降改修費用が増大すると考えられる設計業務について、財政規律を遵守し、計画を進められるようお願いしたい。行政業務はデジタル技術を最大限活用し聖域を設けず、業務を適正化・効率化されることを強く願い、賛成する。

人事案件

公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の選任および人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

公平委員会委員

關根 昭文 氏

固定資産評価審査委員会委員

戸井田 修 氏

福原 隆夫 氏

小泉 真人 氏

山崎 克則 氏

人権擁護委員候補者

池田 和美 氏

小池 正一 氏

国民健康保険特別会計予算

問 健康マイレージ事業費59万9千円の内容は。

答 例年と同様の埼玉県コバトンマイレージ事業を行うもの。歩数計を使い楽しくウォーキングを続けることでポイントをため、抽選により賞品が当たる健康づくり事業である。

討論

反対

国保加入者は自営業の人や75歳未満の年金生活者、非正規労働者、フリーランスの人など、収入の少ない人が加入している。一般会計の繰り入れをし、保険料の引き下げが求められているが、税率の引き上げがされてきている。子ども均等割軽減も未就学児のみであり、対象年齢の拡大をするべきである。国に対しても、国庫負担を抜本的に増額することを求めることと、制度上問題があることを指摘し、国民皆保険の名にふさわしいものにするよう要望する。市民の負担を軽減するよう求め、本予算に反対する。



新年度予算以外の主な議案に対する質疑・応答

土砂等のたい積の規制に関する条例の一部改正

趣旨 無秩序な土砂等のたい積を防止し、もって市民の生活の安全の確保および生活環境の保全に寄与することを目的として、既存の規制を強化する等、所要の改正を行うもの。

問 他市の例で土砂たい積規制条例の中に周辺住民の同意を得ることを条件としている所もあるが、検討はしたのか。

答 周辺住民の同意については、現行では事前説明会を努力義務としているが、改正後は義務化する。事前協議を行う前に事前説明会等周知し、住民の同意を得た中で事業を行うということになっている。

問 措置命令と公表については、勝手に土砂を入れるなどし、市長から措置命令が出され、それに従わない場合には、事業者を公表する規定を追加した。

一般会計補正予算(第8回)

問 保育対策総合支援事業費補助金412万円の内容は。

答 児童の置き去りを防ぐため、送迎バスに装備が義務化される安

全装置の導入補助、GPSにより子どもの居場所が確認できる「子ども見守りタグ」導入補助、登園等の状況についてスマートフォンなどを活用し保護者からの欠席連絡を容易にし、職員間で確認・共有を支援するための管理システム導入補助を行う。

問 デジタル田園都市国家構想推進事業委託料1427万円の減額理由は。

答 減額理由は、受託事業者との契約が安価であったためである。

問 移住政策推進事業における移住推進事業委託料130万円の減額、移住促進事業助成金200万円の減額および移住支援金300万円の減額理由は。

答 移住推進事業委託料の減額理由は、移住推進イベント企画業務内容が当初の予定より減少したため。移住促進事業助成金の減額理由は、軽自動車購入費および空き家リフォーム等について助成する事業であるが、当初見込んでいた申請額に達しないため減額するもの。移住支援金の減額理由についても、同様に当初見込んでいた申請額に達しないため減額するものである。

問 移住者等の現状は。
答 1月末現在で61世帯87人であ

る。また、移住相談件数やお試し居住者数については、3年度より増加している状況である。

問 防犯灯借上料1432万9千円の減額理由は。

答 市および町会が設置した3780灯の防犯灯をLED化する工事および105本の木柱を鋼管ポールに交換する工事であるが、完了が12月となったため、4月から12月分のリース料が不要となった。

問 疾病予防事業における、がん検診委託料について、各がん検診の費用がそれぞれ増減しているがその内容は。

答 胃がん検診委託料の増額については、集団検診における検診者数を当初250人と見込んでいたが、申込み者数が増加したことに伴って新たに150人分を見込むものである。子宮がん検診委託料の減額については、当初予算から集団検診と個別検診を合わせ、240人減少する見込みである。乳がん検診委託料の増額については、50人増を見込むものである。また、前立腺がん検診委託料の減額については、84人減を見込むものである。



意見書

3月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書2件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

政府に対して、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、帯状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を強く求める。

知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書

政府に対して、国際的な知的障がいの定義や、自治体の負担等も踏まえた判定方法や基準の在り方の検討を踏まえ、知的障がい行政・手帳制度を、国の法律による全国共通の施策として展開することを強く求める。



3月定例会で審議した議案の結果

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		市民6人	まほ5人	新政2人	公明2人	無会派 出浦	金崎	黒澤
専決処分 一般会計補正予算(第7回)	承認	○	○	○	○	○	○	○
裁判上の和解	承認	○	○	○	○	○	○	○
その他								
字の区域の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
土砂等のたい積の規制に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
手数料徴収条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び秩父市消防組織等審議委員会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
個人情報保護法施行条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	○
令和4年度補正予算								
一般会計補正予算(第8回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
市立病院事業会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度予算								
一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
戸別合併処理浄化槽事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
公設地方卸売市場特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
市立病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
人事案件								
公平委員会委員(關根昭文氏)の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員(戸井田修氏)の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員(福原隆夫氏)の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員(小泉貞人氏)の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員(山崎克則氏)の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者(池田和美氏)の推薦	同意	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者(小池正一氏)の推薦	同意	○	○	○	○	○	○	○
請願								
国に対し「防衛費2倍化反対、社会保障費の拡充を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	×	1/5	1/2	×	○	○	×
議員提出議案								
帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
秩父市議会委員会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
秩父市議会の個人情報の保護に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

市民：市民クラブ まほ：まほらぼ 新政：新政ちぢぶ 公明：公明党
無会派：会派に属さない議員 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数